

議会だより

せとうち

2014

11.1

第40号



笑顔で白バイに乗る親子
(瀬戸内市交通安全フェスティバル2014)

議案審議 2~5
 視察研修報告 5・15
 18人がたどる個人質問 6~15
 地域のかがやき・編集後記 16

再度認めず

福山浄水場更新予算

今年2月定例会に提案された水道事業会計当初予算案のうち、福山浄水施設の設計などの委託料部分を説明不足として認めなかった。

それにもかかわらず、その後担当委員会に十分な説明もないまま、いきなり8月定例会に、福山浄水場を「膜ろ過方式」に全面更新するための設計などの委託料3千240万円が計上された。

現在の浄水場（※2）が計上された。

「膜ろ過方式」では耐震補強が必要であるが、稼働させながらの工事は無理である。

また、合併特例債や国庫補助が活用できる。以上ことから、膜ろ過の全面更新を判断したとの説明であった。

産業建設水道常任委員会では、

※1 膜ろ過方式：膜を使って不純物をろ過する方式
※2 急速ろ過方式：粗い砂や砂利を使つてろ過する方式

「あたかも、膜ろ過方式建設ありきと言わざるを得ない。」
「本市のような条件で膜ろ過方式の例がなく、38億円も要する壮大な計画を今議会で判断する訳にはいかない。」
「議会軽視である。」
という意見があり、今回の設計委託料等を削る修正案を提出し、全会一致で可決した。

問 期限内に施設が完成しなければ、合併特例債は全く使えないのか。

答 県との協議が必要となる。平成31年度までの完成部分は合併特例債が使える。未完成部分は対象外となる。

問 本件の予算執行を2〜3カ月延期した場合、31年度中に施設の完成は可能か。

答 大変厳しい状態になる。

今城小学校改修

今城小学校の設計委託料300万円が計上され、可決した。

28年度の1年生が40人に増え、教室を1クラス増やす必要が出てきた。そのため、27年の夏休みに教室の改修をし、28年度の新1年生が入学するの間に合わせる予定である。

問 改修の詳細は。

答 パソコン教室を普通教室に、少人数教室をパソコン教室に、歯磨きコーナーを少人数教室に改修する予定としている。



改修されるパソコン教室

図書館建設に追加予算 7千940万円可決

建設工事入札が6月不調に終わったことから、7千940万円を追加し、総事業費を8億8千417万円とする補正予算が計上された。

これに対し、追加予算を認めない修正案が提出されたが、賛成少数によって否決され、原案どおり可決された。

賛成意見

修正案では、設計もやり直しになり、時間も費用もかかる。必要な規模・書籍数等は議論が尽くされている。造る以上は、訪れる人が多くなるよう良い施設を建てるべきである。

反対意見

財源が不足する中、さまざまな補助金のカットや公共料金の値上げを行っている。2千400㎡もの大型の図書館は必要でない。

今回の追加予算の7千940万円があれば、教育現場に充ててほしい。図書館経費は抑制すべきである。

耐震化率100% 市内全学校施設

長船中学校の武道場の耐震工事設計委託料、約300万円が計上され可決した。

問 工事のスケジュールは。

答 来年度の夏休み中をめどに、工事予定である。

問 学校関係の建物で、耐震工事の残っているものはまだあるのか。

答 長船中学校の武道場の耐震工事が完了すれば、耐震化率100%になる。



耐震工事待つの長船中学校武道場



邑久高校セーリングに 奨励金

邑久高校3年生2人が、イタリアで行われたヨーロッパ選手権大会（国際FJ級）に出場し優勝した。地元中学校出身の高校生の栄誉をたたえる奨励金を補助した。



世界一に輝いた邑久高等学校ヨット部



図書館建設予定地

まちづくり 計画変更

- 新市建設計画・過疎地域自立促進市町村計画の一部変更が行われ、全会一致で可決した。
- 新市建設計画には
 - 火葬場の整備
 - 上水道施設の統合及び配水システムの整備
- 過疎地域自立促進市町村計画には
 - 定住促進
 - 西脇・子父雁地区の下水施設の改修

予防接種に助成

平成26年10月から予防接種法改正により、水痘・成人用肺炎球菌ワクチンの接種が定期予防接種に加わるための予算約3千300万円が計上され、可決した。



予防接種を受ける児童

● 成人用肺炎球菌予防接種

平成26年度から平成30年度までの間は、各当該年度内に65歳から5歳刻みの者が対象となる。

60歳以上65歳未満で、障害の程度が身体障害者手帳1級相当の者も対象となる。(これまでに、肺炎球菌ワクチンを接種した人は対象外)

● 水痘(水ぼうそう) 予防接種

生後12月から生後36月の幼児は2回接種の対象となる。また、平成26年度に限り、生後36月から生後60月の幼児は1回接種となる。

安心の保育環境整備に向けて

子ども・子育て支援新制度創設に伴い、2条例

● 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

● 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

が提出され、賛成多数で可決した。

これは、小学校就学前の子どもに対す、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営基準を定めたものである。

問 現在の状況は。

待機児童はいない。家庭的保育などの小規模保育が便利なら、利用したいという声もある。

問 保育事業者の資格要件は。

保育士または保育士と同等以上の知識及び経験を有すると市長が認める者である。

市長が認める者とはどういった人材か。

看護師・幼稚園教諭などが該当し、国が定めた講習を受講した者をいう。

〈討論〉

反対

国の基準を参考に市の裁量で独自に条例の制定が可能であるが、この条例は市の現状が反映されていない。

条例のなかに細かな基準を盛り込んでおくべきである。

賛成

今まで認可制度があいまいであった。この条例で子ども・子育ての新制度を創設し、整備するものである。国のガイドライン等を参考に条例を運用する要綱で細かな基準を盛り込むべきである。

請願審査

● 「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」採択についての請願

不採択

人事案件

● 人権擁護委員に

為房みどり氏
表 幸子氏

を推薦することに同意

(任期は、平成27年1月1日
～平成29年12月31日)

● 農業委員会委員に

原野 健一氏
石原 芳高氏
石黒 五月氏
大内美智子氏

を議会推薦することに決定
(任期は、平成26年11月1日
～平成29年10月31日)

平成26年第4回(8月)定例会 賛否の公表

議案名	議決年月日	採決結果	公明党 瀬戸内市議員		日本共産党 瀬戸内市議員		せとうち クラブ		瀬戸内市民の会				改革		(無党派)				賛成	反対				
			河本裕志	高岡直美	島津幸枝	厚東晃央	石原芳高	中村勝行	平原順二	馬場政教	原野健一	竹野幹	川野泰一	日下俊子	廣田均	日下敏久	小谷和志	角口隼一			布野浩子	森俊之	小野田光	室嶋陸海
議案第66号 瀬戸内市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	H26.9.25	原案可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	3
議案第67号 瀬戸内市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	H26.9.25	原案可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	2
議案第69号 平成26年度瀬戸内市一般会計補正予算(第3号)	H26.9.25	原案可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	6
請願第3号 「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」採択についての請願	H26.9.25	不採択	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	2	17

○=賛成 ●=反対 —=議長職(議長は採決に加わりません)

視察研修報告

環境福祉常任委員会

7月14日～15日

視察先 京都府京田辺市

目的 老人福祉センター児童館複合施設についての調査

老人福祉センターと児童館それぞれ施設の複合し、人づくりの拠点としている。色々なサークル活動が世代を越えて交流が行われ、当市での参考となった。

視察先 兵庫県西脇市

目的

地域医療再生についての調査
地元企業等が医師、看護師不足を解消するため、研修医の基金の設置、また、看護学生の研修させ、人材を育成している。

さらに、子育て中の母親が「小児医療を守る会」の実践普及活動をするほか、地域医療再生のための勉強会、フォーラムの開催なども行っている。
当市も新病院が建設されることから、市民に愛される病院になるために、研究していきたい。

総務文教常任委員会

8月18日～19日

視察先 広島県安芸高田市

目的 新公共交通についての調査

安芸高田市では、市境を超える広域路線バスは1日を通して運行している。また、市内のみを走る路線バスは朝夕のみ運行している。残りの昼間の時間は、市町村運営のデマンドバスを運行している。

二丁目に合わせて、路線バスとデマンドバスを組み合わせる

ことにより、より市民に使いやすい公共交通になっていくところがすばらしい。当市もぜひ参考にしたいものである。

視察先 愛媛県四国中央市

目的

地域児童見守り支援システムについての調査
四国中央市では、小学校の登下校を管理するシステムを導入している。
それは、ICカードによって、登下校がメールで保護者に配信される仕組みになっている。
児童を事件や事故から守る取り組みとして、参考になった。

個人質問

日下敏久（6ページ）

1. 安全・安心なまちづくりについて
2. JR駅周辺について
3. 県への要望事項について
4. 市民病院について

布野浩子（11ページ）

1. 瀬戸内市のまちづくり、人づくりについて

馬場政教（7ページ）

1. 合併10年の検証をもとにしたこれからのまちづくりについて
2. 安全・安心なまちづくりの一層の推進を
3. 邑久広域連合が整備した光ファイバー網等について

原野健一（11ページ）

1. 高潮や豪雨により毎回浸水してしまふ地域について
2. 美術館、図書館（室）の運営について

川野泰一（7ページ）

1. 邑久中学校の施設整備について
2. 災害時の対応について
3. 公共施設の樹木の管理について

小谷和志（12ページ）

1. 瀬戸内市が対策推進条例について
2. 安全対策について

平原順一（8ページ）

1. 観光行政について
2. 邑上橋の安全対策について
3. 行政委員、土木委員、環境衛生委員等の報酬について

高間直美（13ページ）

1. 聴覚障がい者の支援について
2. 学童保育のあり方について
3. 支援が必要な子どもへの対応について

森 俊之（8ページ）

1. 瀬戸内市財政状況について
2. 新しい公共交通システムについて

角口準一（13ページ）

1. 市民の財産を守る政策実現に向けて
2. 安全・安心なまちづくりについて
3. 人と自然が織りなすしあわせ美 感都市の実現に向けて

竹原 幹（9ページ）

1. 人口減少時代への対応について
2. 交通政策について
3. 用排水路の整備について

河本裕志（14ページ）

1. 防災について
2. 空き家対策について
3. 水道事業について

室崎陸海（9ページ）

1. 防災とまちづくりについて

石原芳高（14ページ）

1. 行政ミスをなくすには
2. 職員人事について
3. 水道事業について
4. 図書館・公民館行政について

廣田 均（10ページ）

1. 災害対策について
2. 農業、漁業の振興対策について
3. 公共交通について

日下俊子（15ページ）

1. 小・中学生のSNS（ソーシャルネットワーク）キングサービス利用について
2. ごみの分別回収について
3. 危機管理について
4. 図書館・公民館行政について



日下 敏久

問 ライフラインの老朽化対策は

答 更新、改修等整備を進める

問 老朽した上水道施設の対策、災害避難場所の旧玉津小体育館トイレの改修、高潮水害対策、道路水路の改修、楽々園跡の建物管理をどうするか。

保健福祉部長

旧楽々園施設の方向性を地元、関係課と検討していく。

問 JR駅周辺の草刈りや雑木処理は。

問 JR駅周辺の草刈りや雑木処理は。

上下水道部長

5カ年計画で上水道施設の全面更新をする。

問 JR駅周辺の草刈りや雑木処理は。

危機管理部長

主要な避難場所の耐震化、トイレの改修等順次整備を行う。

問 県への要望事項の県道草刈り、交差点改良、砂防ダム浚渫の進捗状況は。

産業建設部長

今後高潮水害対策として仮設ポンプの増設を検討する。道路水路の改修は緊急性を判断し随時実施する。

問 県への要望事項の県道草刈り、交差点改良、砂防ダム浚渫の進捗状況は。

産業建設部長

いずれも県に要望して進めたい。

問 県への要望事項の県道草刈り、交差点改良、砂防ダム浚渫の進捗状況は。



廃止になった上寺山楽々園



馬場 政教

問 合併10年、今後のまちづくりは

答 火葬場建設等を具体化する

問 合併特例債の5年間の延長により、新たな事業が新市建設計画に上がってくるのか。

答 点検結果は公表し、どういった形のハザードマップにするか検討する。

問 合併特例債の過度な利用は市の借金になり、未来に向けてどのようにかじをとっていくとするのか。

答 佐井田バス停から東へ約500メートル区間は改修工事が困難なため、ブルーライン側道を利用したバイパスルートは整備が困難ということになり、県の方針として今のところ現道拡幅で整備を進める。

総合政策部長

上水道施設の更新、火葬場建設の具体化、新図書館整備等の財政計画の変更等を行う。

これらの計画は新市建設計画策定時から計画されており、新たな事業として今回の変更計画に記載されたものではない。

問 ため池の耐震診断結果を今後どのよ



対策が必要な狭い道（県道瀬西大寺線）



川野 泰一

問 邑久中のプールを撤去しトイレの整備を

答 校舎改修後に検討したい

問 邑久中学校の使用していないプールを撤去し、テニスコートとトイレを整備できないか。

老朽化が進んでおり、早期の改修が必要である。プールの撤去とテニスコートやトイレの整備については、校舎改修後に検討したい。

教育次長

邑久中学校は、大規模な改修が行われていないため、施設全体の

問 邑久中学校の大規模改修期間中は、プレハブ教室を計画しているが、牛窓中学校の空き教室や旧玉津小学校の跡地を利用できないか。

使用していない邑久中プール

教育次長

通学面や部活動の扱いなど学校の管理運営上問題となる点が多い。

産業建設部長

昨年度、進入路の市道を改修し、待避場所を整備した。

検討はするが、スムーズに避難できる訓練等の実施をお願いしたい。



平原 順一

問 観光行政にもっと力を入れては

答 市を挙げて協力していきたい

問 「軍師官兵衛」の影響で瀬戸内市へ観光客が大変多く来ているが、行政の後押しをもっと考えては。

産業建設部長

駅の改修、看板の設置等は。

毎年県に要望している。今後も粘り強く要望していく。

総合政策部長

現在、地域活性化の取り組みのひとつとして、「地域一括交付金」の検討を進めている。

行政委員、土木委員、環境衛生委員等の報酬は今のままでいくのか。

行政委員等の委員報酬についても、地域に交付している補助金等に加え、地域一括交付金の対象とすることで検討している。

財政調整基金と減債基金の合計残高は多い順に県下27団体中17位、全国類似団体172団体中48位、地方債残高は少ない順に同7位、48位。

産業建設部長

「軍師官兵衛」を大きな瀬戸内市への誘客の機会と捉え、市を挙げて頑張っていく。

県中山間地域交通手段検討モデル事業の要綱が変更され、従来牛窓地域のみだった対象が全市域となった。

その利用し市内各地で意見交換会等を開催し、既存交通業者との共存も見据えた全市の恒久施策を来年度策定する。

駅前改修はJRへ要望していきたい。

総合政策部長

781万円を計上したが、結果は指定管理料476万円、車両リース料476万円、車両リース料118万円、合計358万円となった。車両リースに

モーモーバス精算のため今年度に繰越したがその結果報告を。

時間をかけて完璧なものをつくるの



備前福岡官兵衛くん



森 俊之

問 当市の財政状況をどう捉えているか

答 悲観する状況にないが将来に備える

当市一人当たり貯金と借金の他団体と比較は。

については最終売却価格がこれほど多額になると予想していなかった。

ではなく、できることから始めては。

モーモーバスに代わる新公共交通網構築に向けての活動は。

全体の計画を示したなかで、どの地域が大いにつ頃から、どのような形で始まるのかを示していきたい。

全体は、どの地域が大いにつ頃から、どのような形で始まるのかを示していきたい。

県中山間地域交通手段検討モデル事業の要綱が変更され、従来牛窓地域のみだった対象が全市域となった。

その利用し市内各地で意見交換会等を開催し、既存交通業者との共存も見据えた全市の恒久施策を来年度策定する。

時間をかけて完璧なものをつくるの

総合政策部長

運行されていたモーモーバス



運行されていたモーモーバス



竹原 幹

問 消滅可能性都市とされているが対策は

答 人口減少にも対応する財政運営を行う

本市は、20年後には、人口が1万人減少し、3万人を切るという推計である。

消滅可能性都市の中に挙げられているが、今の大規模な投資が将来の負担とならないか。

岡山市と連携し、改良を要望すべきでは。

時差式信号機への対応を国交省、警察に要望していきたい。

岡山市とも問題認識を共有し取り組んでいく。

誠心誠意取り組む。

岡山市と連携し、改良を要望すべきでは。

定住対策は重要な施策である。岡山、倉敷に次いで本市への定住希望者が多い。

定住対策は重要な施策である。岡山、倉敷に次いで本市への定住希望者が多い。

人口減少で、財政状況が厳しくなったときに、対応していけるだけの足腰の強いものは残していく。

そういう財政運営を行っている。

誠心誠意取り組む。

吉井川左岸堤防の全線2車線化は、進んでいない。

豆田工業団地完成までに、できるのか。

誠心誠意取り組む。

企業立地と道路の要望は、一体的に動いている。

今後、積極的な要望活動をしていく。

誠心誠意取り組む。

備前大橋東詰交差点付近



備前大橋東詰交差点付近

今後、積極的な要望活動をしていく。

排水対策を抜本的にやって行く必要性があると思う。地元の方と話し合いの場を持たせてほしい。

排水対策を抜本的にやって行く必要性があると思う。地元の方と話し合いの場を持たせてほしい。



牛窓地域沿岸部



廣田 均

鹿忍地区の低地帯対策は

排水先の調整が大きな課題である

問 今回の台風の影響により浸水の被害の出た鹿忍地区の低地帯対策はどうするか。

答 ある。今後、仮設ポンプの増設を実施し、再度地元調整を行うこととしている。

産業建設部長

平成24年度から年間150万円が支給される青年就農給付金制度があり、7名が農業に携わっている。農業・漁業の就業奨励金も4名に交付している。

上下水道部長

下水道事業計画で鹿忍西部の小向川流域河口から、大樋門にかけての越流水が確認されている。東・沖地区と西部を一体の排水区とした見直しを検討している。

しかし、沖地区においては、高潮対策の樋門設置の要望があるため、ポンプ場の位置や排水先を変更する必要がある。

また、鹿忍西部と東部を一体の排水区とした雨水対策にも排水先の調整が大きな課題で



牛窓漁協主催の地元子ども達との交流地曳網



島津 幸枝

市営住宅の建て替えをどうするか

平成32年度までに実施したい

問 老朽化した市営住宅の整備が急がれる。建て替えの計画は。

産業建設部長

財政状況を踏まえつつ、平成29年度に福山、その後、山田庄、福元、西村、井尻、東須恵、美和の順に、平成32年度までの建て替えを進めたい。

問 介護保険制度の改正により、要支援1・2の方が、予防給付から切り離され、市の事業に移行することになる。

また、要介護1・2の方が特別養護老人ホームの対象から外れる。市としての対応は。

保健福祉部長

要支援の訪問介護と通所介護は、平成29年



整備が急がれる市営住宅福山団地

問 生活支援サポーターの養成講座の開催を。

保健福祉部長

高齢者のニーズを把握し、既存の団体と協議しながら実施を考えたい。



布野 浩子

人口減少問題にどう取り組むか

女性の視点を大切にしていこう

問 瀬戸内市はこのまま何もしなければ、消滅する自治体の一つに挙げられている。若い人たちが住み続けられるまちづくりをどうするのか。

市長 人口減少に歯止めをかけるには女性の視点で、子育て支援、教育問題、高齢者福祉はどうあるべきか、駅前整備はどうあるべきか等考えていくことが大切である。市の職員だけでなく市民、専門のアドバイザー等入れた組織作りを考えていく。

総合政策部長

この制度は、市民で組織する住民自治組織に財源を移譲するものであり、地域分権と言える。自治会等へ支出している報酬、委託料、補助金の予算を一括して住民自治組織へ交付するとともに、地域計画の策定支援として、地域担当職員の配置を進めていく。

大切にしたい女性の視点

一方、定住対策として、地域の力が発揮できるような仕組みを作る必要もある。これらの体制を作っていく。



原野 健一

鹿忍地区の樋門等へのポンプ増設は

早急に話し合いからいこう

問 高潮や豪雨により、毎回浸水してしまう地域については、地域指定を行い、具体的な計画を立て、早急に対策を進めるべきではないのか。

例えば、鹿忍地区の場合ポンプが小さすぎると、小向川樋門には、毎分30トン、沖・東方面から貯水槽にたまる水は、2基で毎分27トンの処理能力しかない。

市長 単純に錦海塩田跡地の排水ポンプ等の能力だけで比較するわけにはいかない。さまざまな排水対策、周辺整備対策を講じてこそ排水対策である。地元の調整が前に進まなかったことでも聞く。

市長

過去の経緯も含め、また技術的内容を精査した上で、早急に話し合いを進めていく。

そこで、錦海塩田跡地の排水ポンプ並みの、毎分115トンクラスに替えれば、1基1億円程度で設置できると聞か、国・県補助金も検討しながらポンプの増設をしてはいかかか。



平成26年8月 台風11号による鹿忍地区の被害の様子



厚東 晃央

問 市民病院で小児医療の充実を

答 充実できるように努力していく

問 子育て世代からは、市民病院は子どもを連れていく病院ではないという声を聞く。新病院建設に向けても、小児医療の充実が必要と考える。

病院事業部長 医師の確保が非常に厳しい状況であるが、子育て支援の面から診療日や診療時間に努める。

病院事業管理者

現在、火曜日と木曜日の週2日診察をしているが、もっと増やすことが必要ではないか。



小児医療の充実で、子どもの笑顔はじける瀬戸内市に(福田保育園運動会)

問 休日や夜間などに市民病院に連絡しても、他の病院を紹介されるだけで診察をしてくれないことがあるという声を聞く。

保健福祉部長 市内の病院で子どもが診察できやすいように、市内の診療所とも連携を取るべきと考え、改善策は。

保健福祉部長

休日や夜間も市内で対応できればいいと考えるが、市内の医療機関は、小児を専門とするところも少ないので対応は難しい。小児救急医療電話相談(8000番)は深夜も対応ができるようになったので、市民に周知していく。



小谷 和志

問 がん対策推進条例の施策は

答 総合的に推進するよう取り組む

問 議員発議で平成25年4月から施行されたがん対策推進条例の具体的な施策は。

保健福祉部長 緩和ケアの充実では、医療・介護・福祉・保健関係者の合同研修会を企画し、実施する。在宅療養体制の整備では、在宅医療・福祉・保健連携推進協議会を中心として、他職種の連携会議・研修会・ケアカフェという名称で多くの専門職の方がつ

どうかが構築され、情報交換をしている。このようながん対策推進事業について、健康づくり推進協議会の議題としている。改善のための施策検討をし、がん条例に基づき総合的に推進するよう取り組む。



検診車

高間 直美

問 学童保育に減免措置としては

答 負担の軽減として検討する

問 財政的な支援が必要な世帯に、学童保育の減免措置を行っている自治体も多いが、当市も減免措置をしてはどうか。

して、登録をしているひとり暮らしの方については119番をかけるだけで、対応するようにはしてはどうか。

消防長

一定の条件の基に、一つの方法として検討する。

臨床心理士等により巡回指導を実施しているが、定期的に実施してはどうか。

保健福祉部長

保育園からの要望もあり、必要性も高い。引き続き実施していきたい。

角口 隼一

問 通学路に防犯カメラを設置する考えは

答 要望があれば検討していきたい

問 学校内における現在の防犯カメラの設置状況と計画は。

教育次長 現在小学校に3校、中学校に1校設置している。今後の計画としては、巨久中学校で不法侵入などの事件があったため、防犯カメラの設置を計画している。

問 防犯カメラに関しては子どもたちの安全安心のことを考えると、要望があったら速やかに対応をしてほしいと考えるが。

教育長 学校内も通学路も教育的な観点から必要との要望があれば検討し

問 地域の安全見守り団体への補助の計画は。

危機管理部長 平成19年度に市内すべての小学校区に、組織が結成された。今後の安全見守り活動に関しては、市民活動応援補助金での対応となると考えている。

市長 若年層への手厚い福祉を実施していくことも、人口問題に対して切り口になる部分もある。

問 聴覚障がい者に携帯用の緊急連絡カードを活用してはどうか。

消防長 導入に向けて検討する。

問 7月に起きた倉敷市の少女誘拐事件をきっかけに、岡山県も防犯カメラの設置補助の拡大を実施した。通学路の危険箇所も検討しては。

教育長 現在、通学路の危険箇所を含めて防犯カメラ



元気に遊ぶ学童保育の子どもたち(ゆめっ子クラブ)



巨久駅駐輪場の防犯カメラ



河本 裕志

問 深夜災害発生時の市民への徹底は

答 有効に活用できるもので柔軟に対応

問 広島県の土砂災害、昨年発生した伊豆大島土石流災害は、深夜に発生している。避難準備情報、避難勧告、避難指示をどのように徹底するのか。

危機管理部長 国から時間帯に関係なく、躊躇なく発令するように通達が来ている。

危機管理部長 市役所へ2名当直しており、当直者へ着信を知らせるチャイムと音声アナウンスが流れ、危機管理職員へ連絡される。

気象庁から、どこへどのような形で通報連絡が来るのか。

危機管理部長

大雨では、防災行政無線が聞こえないし、広報車も回せない。行政委員さんの無線を活用できないか。

危機管理部長 今回の台風で行政委員にお願いしたところが多々あった。今後は共助が必要になる。

情報伝達方法として、防災行政無線・市のホームページ・メールマガジン・広報車による広報活動・緊急速報メール・テレビのテロップ放送等がある。

問 広島ではFAXの見直し、避難情報が発災発生後に発せられた。

避難勧告等は下記の三類型に分けて発令する。

住民に求める行動

情報区分	住民に求める行動
避難準備情報(要配慮者避難)	・要配慮者等、特に避難行動に時間を要する者は、計画された避難場所への避難行動を開始(避難支援者は支援行動を開始) ・上記以外の者は、家族等との連絡、非常持出品の用意等、避難準備の開始
避難勧告	通常の避難行動ができる者は、計画された避難場所等への避難行動を開始
避難指示	・避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実な避難行動を直ちに完了 ・未だ避難していない対象住民は、直ちに避難行動に移るとともに、そのいとまがない場合は生命を守る最低限の行動

※自然現象のため不測の事態等も想定されることから、避難行動は、計画された避難場所等に避難することが必ずしも適切ではなく、事態の切迫した状況等に応じて、自宅や隣接建物の2階等に避難することもある。



石原 芳高

問 浄水施設の大規模改修の説明は十分か

答 積極的に説明する責任がある

問 浄水施設の大規模な改修が計画されているが、説明は十分なのか。

上下水道部長 福山浄水場は建設されてから40年が経過し、老朽化が進んでいる。供用しながら耐震化を図ることは難しく、施設の更新、建て替え等の結論が出ています。

また、設備投資や、新施設稼働後の維持管理費に大きな予算を伴う場合、受益者の負担増が懸念されるが、所見を問う。

平成31年まで期限が延長された合併特例債と、有利な国の補助対象事業の活用を優先することとした。長期的に見れば受益者の負担軽減になると考えている。昨年より福山浄水場施設整備基本設計を実施しており、その中で施設の規模や浄水処理方式などを総合的に検討している。

実施し、処理性能比較を行った。委員会も含めて、理解が得られるよう積極的に説明をする必要があると考えている。

市長

福山浄水場



福山浄水場



日下 俊子

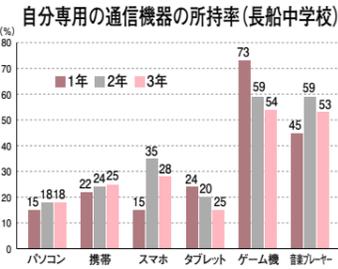
問 小中学生の通信機器の使用に指導対策を

答 保護者とも相談しながら対応していく

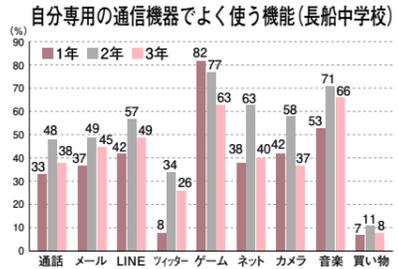
問 小・中学生の通信機器の利用の実態が、把握できているか。

教育長

市内小学校6年生の携帯・スマートフォン所持率は約50%、中学校3年生は74%となっている。



また、携帯・スマートフォンを所持している場合は、ほぼLINE(ライン)等の機能を使用していると認識している。



問 小・中学生の通信機器の利用について、何らかの指導や対策が必要と考えるが。

教育長

情報機器を正しく使う方法についての指導、いわゆるモラル教育が大切になると考えている。家庭でルールや約束を決めるなど、保護者の理解と協力を得ながら今後も指導対策を進めていく。

市長

保護者からもルールを設ける等の要望があれば、教育委員会とも相談しながら対応していく。

携帯・スマートフォン使用ルール in 長船中学校

- その1 夜、決まった時間になったら電源を切って、居間など家族がよく集まる場所に充電器を置く。
- その2 食事中やテスト前など、使ってはいけない場面を決める。
- その3 面と向かって言えないことは書き込まない。
- その4 人が嫌がることは書き込まない。
- その5 勝手に人の写真をとらない。
- その6 バス、電車や公共施設などでは通話しない。
- その7 ルール違反をしたときの罰則を決めておく。



膜ろ過棟見学

視察先 福井県日野川地区水道管理事務所
目的 膜ろ過による浄水処理施設の調査
日野川地区の浄水場では、安全で安定した供給をめざして、セラミックによる膜ろ過方式を採用している。最新の設備を駆使することにも、厳格な水質検査や施設の円滑な運転管理を通じて、安全で安心な水道水を安定的に供給している。
事業規模・施設・組織・経営状況 など詳しい説明を受けた。当市としても浄水場計画について、しっかりと協議が必要であると感じた。



研修会の様子

視察研修報告

産業建設水道常任委員会 9月30日

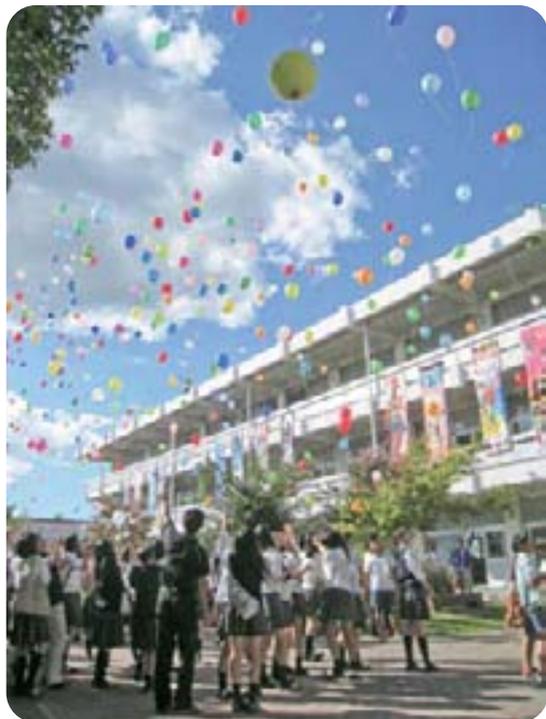
議会広報編集特別委員会 8月20日

視察先 日本広報協会広報アドバイザー吉村潔氏を当市に招き、研修を受けた。
目的 紙面設計、写真の配置、配色等、他の自治体の議会だよりと見比べながら、レイアウトのポイント、記事の書き方のアドバイスを受けた。
単なる議会の会議録ではなく、読みたくなる議会だよりになるよう、アドバイスを生かして改善に取り組む。



★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんから
も募集します



邑久高等学校の千町祭と牛窓・亜細亜藝術交流祭の連だこ



邑久中学生による*ビブリオバトル (福田保育園)
(*ビブリオバトルとは、5分で本を紹介し、読みたくなった本を
投票により決定するもの。)



パワー全開、若い人達の力で12年ぶりに長船夏祭り復活

次回定例会の予定

11月25日(火)	本会議	9:30~
12月 1日(月)	本会議	9:30~ 一般質問
2日(火)	本会議	9:30~ 一般質問
3日(水)	本会議	9:30~ 一般質問
8日(月)	本会議	9:30~
19日(金)	本会議	9:30~

お気軽に傍聴してください。

(都合により、日程が変更となる場合もあります。)

議会はインターネット中継でも見られます。

検索はこちらから→

瀬戸内市議会議会中継

検索

ライブ映像を見る

▶ 会議日程は「[議会情報](#)」をご覧ください。

録画映像を見る

▶ 平成23年9月定例会以降の録画映像を見ることができます。

▶ 録画映像は、本会議のおおむね一週間後(土日祝を除く)から約5年間配信します。

編集後記

実りの秋。千町平野は黄金色から土色に変わってきました。収穫に喜びを感じる一方、米価暴落のニュースに心を痛めます。

さて、2月定例会に引き続き、8月定例会は、福山浄水場の更新に関する予算を落とす行動を起こしました。理由は、市の説明不足です。

議会の最大の役割は予算をチェックすることです。私たち自身もそのことを肝に銘じ、税金の使い方方を慎重に審議してまいります。

そして、市民の皆さまには議会を厳しくチェックして頂きますようお願いいたします。

議会と市民との媒体である議会だより。議会模様を少しでも分かりやすく伝えられるよう努力いたします。

(島津)



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp/~gikai>

インターネット中継はこちらから

この市議会だよりは再生紙を使用しています